



広島西ロータリークラブ会報

THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA WEST

No.
2004

例会日・木曜日 12:30~13:30
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島
会 長 田中 健志
幹 事 金本 善行

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル広島13F
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870
E-mail:hwrc@godorc.gr.jp
広島西ロータリー <http://www.hwrc.jp/>

RIテーマ Building Communities Bridging Continents

「地域を育み、大陸をつなぐ」

本年度会長テーマ

「ロータリーを楽しもう」

「ロータリー財団月間」

2010年 11月 4日 第1980回例会

◆ 会長時間 ◆

田中会長



本日のロータリー情報は2件です。

まず当クラブが後援いたしました「佐伯地区青少年を育てる会」のフォーラムについてです。10月30日(土)に佐伯

区民文化センターで開催されました。五日市南小学校のバトントワリング演技、五日市中央小学校の太鼓演奏、彩が丘小学校の合唱の後、最後は広島出身の歌手・原田真二さんによる「未来に輝く子供達」というテーマで、歌を織り交ぜながらの講演会でした。佐伯区民文化センターに約500人もの参加者がありました。5万円の寄付という形で協力することで、少しでも青少年の健全育成に貢献できたものと思います。

次は、11月の強調月間テーマである「ロータリー財団」について、調べたことについてお話します。ロータリー財団の父と呼ばれるのは、6人目のRI会長アーチ・クランプです。彼は貧しい少年時代を経て、アメリカオハイオ州クリーブランドで実業家として成功した立志伝中の人物です。

「ロータリーが基金をつくり、全世界的規模で慈善、教育、その他の社会奉仕の分野で、何か

良いことをしようではないか」と国際大会で提案したことが始まりです。彼は国際ロータリーの新定款を起草する委員会の委員長として、地区を設け、地区ガバナー職をつくり、年次地区大会を確立するという書類をつくった責任者でした。また1915年に採択された標準ロータリークラブ定款と細則は彼が書いたものです。

第一次世界大戦のさなかにロータリー財団の原型が誕生しました。そして1930年代に大恐慌が世界中で影響を及ぼし始めた時、ロータリー財団が最初の補助金を授与したそうです。

米山功労者感謝状(第5回)の伝達

藤田 明信 会員



退会ご挨拶

この度、一身上の都合により広島西ロータリークラブを退会する事となりました。

入会以来18年にわたりご支援していただきまし

た会員の皆様には大変お世話になり申し訳なく
思います。

今日まで支えて下さった皆様に本当に感謝致し
ます。

私事とはいえ残念ですが、会員の皆様の益々
のご活躍とご発展をお祈り申し上げます。

言い尽せませんが、重ねてお礼申し上げます。

平成22年10月21日 中田 浩二

● 会務報告 金本幹事

※ロータリーレートが11月より82円（現行86円）
に変更になります。

※例会会終了後、4階「松の間」において11月定例
理事会を開催いたしますので、理事会メンバー
は出席願います。

※例会臨時変更

11月8日(月) 広島中央R C 夜間例会に変更

11月22日(月) 広島東南R C、広島中央R C、広
島廿日市R C 休会

11月29日(月) 広島中央R C 夜間例会に変更
広島廿日市R C 職場訪問例会に
変更

● 委員会報告

出席報告 羽井委員

本 日 (11月4日・木曜日)

会員数 82名 出席者 69名

欠席者 13名 ご来客 2名

ご来賓 0名 ゲスト 0名

計 72名

前々回(10月21日・木曜日)

出席率 100%



※ 職業奉仕委員会 前橋委員長

職業奉仕採点表の結果報告をBOXに入れてお
ります。

※ ロータリー財団委員会 豊岡委員長

ロータリー財団寄付のお願い

● 同好会報告

☎ 紫雀会 岡田世話人

紫雀会の10月月例会が10月28日庚午クラブで
開催されました。

優勝は相変わらず絶好調の副幹事小橋さんの
ぶっちぎりでした。本年度4戦して優勝3回、
準優勝1回とまさに小橋さんのために接待麻雀
をしているのではないかという状態です。2位
には前半のマイナスを挽回した勝負師の木本さ
ん、3位には実力派のベテラン刀禰さんが入り
ました。ちなみに私は2ヶ月連続で断トツの最
下位でかなり落ち込んでおります。

紫雀会の月例会は純粋なゲームとしての麻雀
ですので、オブザーバーの方も安心してご参加
いただけます。毎月第3木曜の6時から開催し
ておりますので、皆様ふるってご参加ください。

● スマイルボックス SAA 沖委員

☺ 浜井順三君 (自主申告) 金一封

私の父、浜井信三の著書「原爆市長」を2006年
に自費出版で復刻した際に、ヒロシマを世界に
発信するには日本語だけでは限界があり、ぜひ
英語版をつくるべきだとの声が持ち上がりました。

しかし日本語のニュアンスを正確に翻訳するこ
とは極めて難しく、なかなか実現しませんでした
が、素晴らしい翻訳者に巡り会い、2年数か
月をかけて翻訳が完成。このたび英語版を出版
の運びになりました。中国新聞やテレビで報道
されたことから、尾形君から皆さんに報告すべ
きでは・・・と言われ、ささやかながら出宝いた
します。

☺ 齊藤昭一君 (10月28日 中国新聞夕刊)

夕刊の「でるた」欄に寄稿され「貴重な著書」
というタイトルで尊敬する企業経営者の著書を
紹介し、人間尊重の企業文化の重要性を説いて
おられます。「企業は人なり」で一層のご発展
を祈ります。

☺ 前橋寛君 (11月1日 中国新聞夕刊)

齊藤君に続いて前橋君も夕刊「でるた」欄に
「私にできること」と題して寄稿され、血小板
成分献血のドナーとしての経験や平素の心構え
などをつづっておられます。世のため人のため、
貴重な奉仕活動とドナーとしての日常の節制の
詳細は読者に感銘を与えたに違いありません。

☺ 刀禰明君、諏訪昭登君、高橋正君

昨3日の東京6大学野球は早稲田大学が慶応大

学との決勝戦に勝利し、4季ぶり、42度目の優勝を飾りました。早大OBの皆さん、お目出とうございます。スマイルボックスへどうぞ。

☺ **教蓮幸生君** (11月4日 広島経済レポート)
給食、折詰弁当などの加茂川グループは10月22日、日本食品衛生協会と厚生労働省から「日本食品衛生協会会長表彰 食品衛生有料施設」の表彰を受けられました。平素の取り組みが評価されたもので、誠に目出とうございます。

☺ **西部流通団地の地域連携** (11月4日 広島経済レポート)
全国でも有数の規模を誇る西部流通団地で仮称「商工センター地域連携・連帯会議(ローカルサミット)」設置の計画が動き出しました。同団地で組織に加入していない企業110社を対象に組織づくりを呼びかけ、団地としての拠点性を高めていくのが狙いです。同団地で事業を展開しておられる皆さんの一層のご発展を祈念してスマイルボックスにご案内いたします。
羽井紀行君(内外飼料) 原敬君(やしき) 教蓮幸生君(加茂川グループ) 小橋敏幸君(コアサ興産) 梶本政明君(梶本産業) 加藤博基君(御菓子所高木) 松岡幹太郎君(松岡製作所) 村上昇君(ムラカミ) 中村哲朗君(カクサン食品) 沖清君(沖機械) 渋谷勝治君(シブヤ) 笹野正明君(おおたけ) 竹本盛男君(ヒロツク) 上田欣一君(上田昆布)。

● 第5回理事会議事録

と き 2010年11月4日(木)13時40分～15時00分
ところ ANAクラウンプラザホテル広島4F
「松の間」

報告事項

- ・10月末収支決算状況について
(米山会計委員長)資料に基づき報告
- ・合同幹事会報告(10月19日)
(金本幹事)第3回合同幹事会議事録に基づき報告
- ・米山奨学委員会 活動報告
米山奨学基金への寄付の御礼
米山奨学生・張化さんの卓話で、米山奨学会事業への理解が深まった。
- ・職業奉仕委員会 活動報告

クラブフォーラムでのグループ討論の時間は、30分必要との報告があった。

審議事項

- ①前回議事録の承認(全員一致承認)
- ②G6・7合同インターシティミーティング全員登録について(全員一致承認)
- ③12月22日夫人同伴夜間例会について
マリンバの演奏時間は、20分位にする。
おみやげは、例年通り鉢植えにするか、他のおみやげにするか検討する。
今年も福引き賞品を会員から募る。
- ④安部会員のRLIディスカッションリーダー就任に伴う費用負担について(全員一致承認)
- ⑤奄美地方豪雨災害義援金について
次回の例会時に、募金箱を持ち歩いて募る。
- ⑥12月卓話スケジュールについて
活動計画書通り承認された。
- ⑦退会会員について
三島会員と中田会員の退会について事後承諾で追認された。

協議事項

- ①国際基督教大学東ヶ崎潔記念ダイアログハウス献金について
[お願い文書]をボックス配布し各自の自主対応とする。
- ②2011年度版ロータリーカレンダー発注部数について
今年度は、90部とすることに決定した。

次回開催日

平成22年12月2日(木)例会終了後

■ 卓 話



ロータリー財団 強調プログラム

ロータリー財団委員長
豊岡 博夫 会員

ロータリー財団委員長を務めている豊岡です。
11月はロータリー財団月間ということですので、ロータリー財団について皆様と一緒に勉強したいと思います。

私がロータリーに入って18年も経ったのですが、あまり熱心な会員とはいえません。しかし会員の条件としては仕事を一生懸命にやり、余裕があればその利益の一部を財団に寄付をすることかなと考えています。寄付ができることは普通幸せな環境にあり、また気持ちが良いことをするわけですから、人の為より自分の為ではないかと思っています。

お手元の資料はロータリー財団の新しい補助金制度です。

本日はまず、パワーポイントで米国アラバマ州のジケーターロータリークラブのマーク・マローニ氏が中心となって2017年に財団設立100周年を迎え、今後さらに多くの人に利用しやすい財団へと発展させるための「未来のロータリー財団」の企画を公表したものです。



次におなじみの「毎年貴方も100ドルを」と時間があれば、「平和はきっとかなう」のDVDを観ていただきたいと思います。われわれが寄付したお金がどのように使われているかを知ることは、寄付をする意欲を増すことになり、大切なことと考えられます。



昨年度の西ロータリーの寄付は総額12,105ドルで、平均142.42ドルでした。今年も一人平均110ドル以上を目標としていますので、よろしくお願いします。



● 卓話予告

日時	テーマ
11/18(木)	「労働行政の現状と課題」 広島労働局 局長 勝田 智明 氏

■ ロータリー情報

「ロータリー財団功労表彰状」と「ロータリー財団特別功労賞」

非常に特別なこの二つの賞は、財団への卓越した奉仕を实践したロータリアンに対して、ロータリー財団管理委員会から時折贈られるものです。「ロータリー財団功労表彰状」は、財団プログラムを推進し、それによって世界中の人々の間にさらなる理解と友情を生み出すという財団の目標に近づくために、ロータリアンが行った意義ある献身的な奉仕を表彰するものです。

「ロータリー財団特別功労賞」は、ロータリー財団功労表彰状を既に受賞したロータリアンで、ロータリー財団への類まれなる卓越した奉仕を長期にわたって実践している個人に贈られます。

精選されたこれら二種類の賞は、金銭的な貢献ではなく、むしろ模範となる奉仕活動を直接に実践した人に対して授与されるものです。毎年一つの地区から功労表彰状を受賞できるのは1名のロータリアンに限られています。管理委員会は、1年度につき50名まで特別功労賞を授与します。功労表彰状の受賞者は、その後丸4年経過するまで、特別功労賞に推薦される資格を有しません。

すべてのロータリアンにとって、ロータリー財団管理委員会からこれら高位の賞に選ばれることは、まことに誇るべき栄誉であるとされています。

クリフォード L. ダクターマン 著
「ロータリーのいろは」より抜粋